

# R3年度 自己評価結果(保育)

## ★目的

自己評価と多面評価を織り込む中で、保育の質の向上を目指す

## ★園目標

「子どもの心育ちを大切にす園」

「子どもにやってみよう」教育・保育、「生きる力」の基礎を育てる

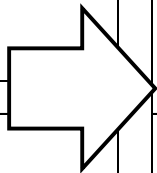
※「安全への配慮」「人権の尊重」「子どもの発達理解」「子ども中心」は、  
保育者の持つ基本的な心得とらえ質の高い保育はこの上に成り立つと考える

## ★職員全員目標＝実行

質の高い保育のために、園の中で保育者がすること「10」

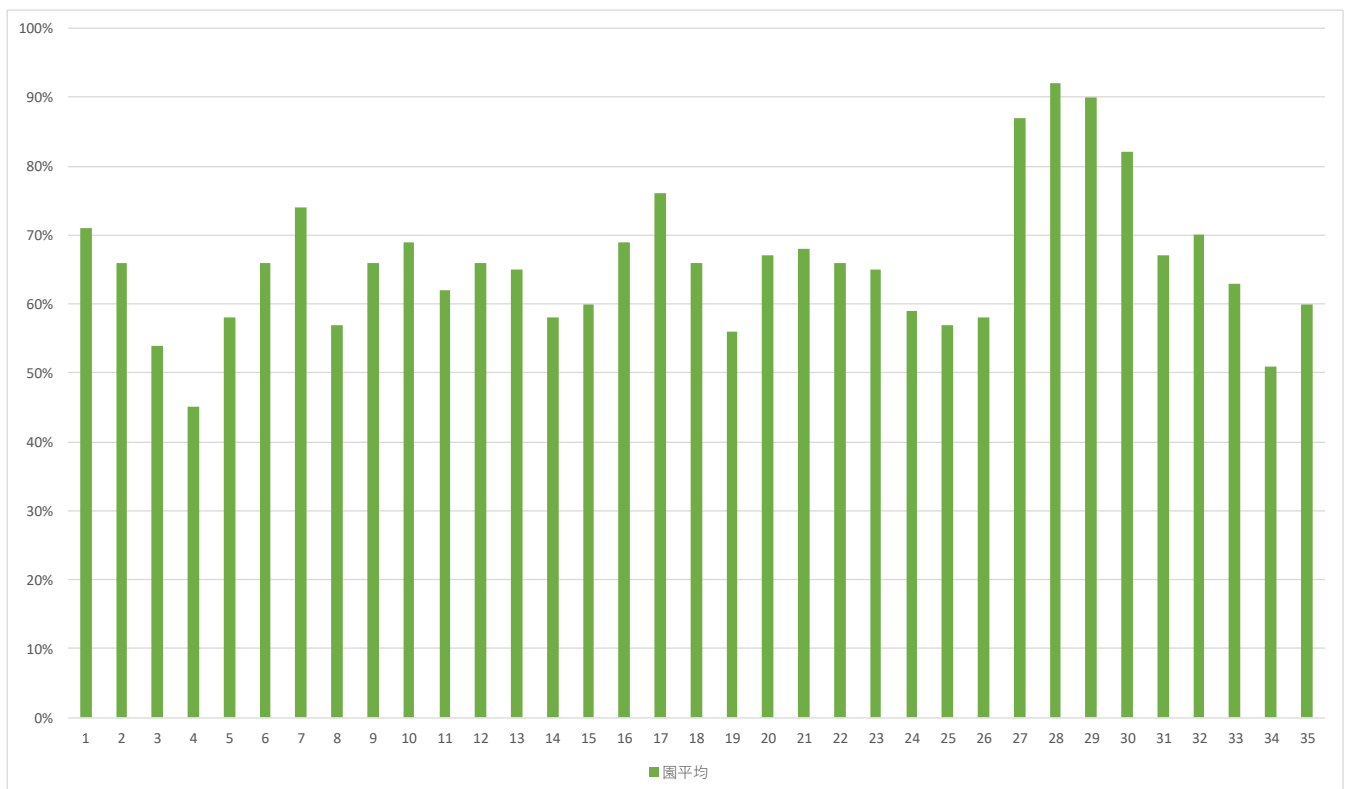
市野与進こども園 保育教諭像
・保育について子ども目線に立って理解できる人
・子どもの健康を管理できる人
・行事に対して園の役割、保育の役割が理解できる人
・食育の必要性が理解できる人
・保健安全指導が大切なことを理解できている人
・研修、研究がしっかりと保育の中に活かせる人
・園の情報・個人情報について理解できている人
・保護者支援に積極的に関わる人
・開かれたこども園づくりを意識している人

こども園の目指す教育保育
・人としての育ちを大切にするとともに、 子ども・他の職員のモデルとなるよう心掛ける
・園の目標「子どもにやる気を起こさせる」教育・保育 環境を用意し、「生きる力」の基礎を育てる
・年齢の発達過程を理解し、 発達に沿った保育計画・指導計画を作成する
人としての育ちとは ① 人との関わり    ② 自分の思いを言葉にする ③ 集団生活や遊びのルールを守る ④ 相手を思う気持ちを育てる    ⑤ 基本的な生活習慣の確立



園平均

質の 高い 保育	1	担任同士子どもの様子や保育について話し合いをしていますか	71%
	2	子どもについて写真を用いての話し合い（振り返り）をしていますか	66%
	3	保育者同士クラス関係なく子どもや保育について話し合いをしていますか	54%
	4	保育指針を読んでいますか	45%
	5	子どもの発達過程を理解していますか	58%
	6	子どものやりたい気持ちを尊重して保育していますか	66%
	7	「子ども主体」と「放任」とでは違うことを理解していますか	74%
	8	子どもの姿に沿った環境を用意していますか	57%
	9	子どもをプラスの目で見ていますか	66%
	10	子どもと応答性のある会話を心掛けていますか	69%
	11	保育者自身も時には主体的になって保育していますか	62%
	12	子どものつぶやきには丁寧に耳を傾けていますか	66%
	13	「できる」「できない」の結果よりもプロセスや過程を大事にしていますか	65%
	14	子ども自身が納得できるまで遊びや活動を見守ることが出来ますか	58%
	15	子ども自身が達成感を味わえるような保育を心掛けていますか（自己充実感）	60%
	16	遊びは学びと捉えて保育していますか	69%
	17	毎日笑顔で子どもと接していますか	76%
	18	支援の必要な子についてクラスで話し合い、支援方法や手立てを考えていますか	66%
	19	専門機関との繋がりを大切にし情報共有していますか	56%
乳児 保育	20	子どもと体を使ったふれあい遊びをしていますか	67%
	21	養護の気持ちを持って常に接していますか	68%
	22	子ども一人ひとりを見つめ、その子に合った援助をしていますか	66%
	23	子どもの意欲や探索活動は尊重していますか	65%
会議 行事	24	議題については事前に自分の考えをまとめて会議に参加していますか	59%
	25	会議等で自分の意見を述べていますか	57%
	26	行事を計画する際は子どもファースト（主体）を心掛けていますか	58%
働き 方 改 革	27	「出勤時間＝保育開始時間」が守られていますか	87%
	28	休憩後、速やかに保育に戻っていますか（時間厳守）	92%
	29	勤務終了時間後、15以内で退勤していますか	90%
	30	時間にけじめをつけて仕事をしていますか	82%
見 え る 化 保 育 の 化	31	園での様子を保護者に丁寧に伝えていきますか	67%
	32	写真等を使って保育内容（活動）の見える化を工夫していますか	70%
	33	長時間にならないよう一分間コミュニケーションをしていますか	63%
研 修	34	自分の時間等を利用して研修・勉強をしていますか	51%
	35	研修内容を積極的に保育に活かしていますか	60%



## グラフからみえる課題

- 子どもや保育についての「話し合い」や「振り返り」がクラス内で出来ていない。
- 職員自身が「発達過程」の理解不足。
- 子ども自身が遊び込める環境設定になっていない。



## R4年度の目標を…

- ◆「遊びは学び！」と捉えて保育しよう。
- ◆子どもの姿(発達)に沿った環境作り。
- ◆子どもへの関わりは「応答的かつ丁寧」を心掛ける。

## 【具体的な取り組み】

子どもと  
「笑顔で接する」  
「遊び込む」

子どものつぶや  
きには丁寧に耳  
を傾ける

毎日 10 分の話  
し合い(保育の  
振り返り)

写真を用いての  
保育分析(遊び  
や個々の様子)

# R3年度 自己評価結果(給食)

【目的】自己評価と多面評価を織り込む中で、給食の質の向上を目指す

【園目標】「子どもにやる気を起こさせる」教育・保育環境を用意し、「生きる力」の基礎を育てる

【個人目標】こども園での栄養士の役割を理解する

園平均

**市野与進こども園  
給食職員像**

- ・開かれたこども園づくりに意識している人
- ・保護者支援に積極的に関わっている人
- ・園の情報・個人情報について理解できている人
- ・研修、研究がきっかけとなり、保育のなかで活かせる人
- ・保健安全指導が大切なことを理解できている人
- ・食育の必要性が理解できる人
- ・行事を通して園の役割、保育の役割が理解できる人
- ・子どもの健康を管理できる人
- ・保育について子ども目線に立って理解できる人

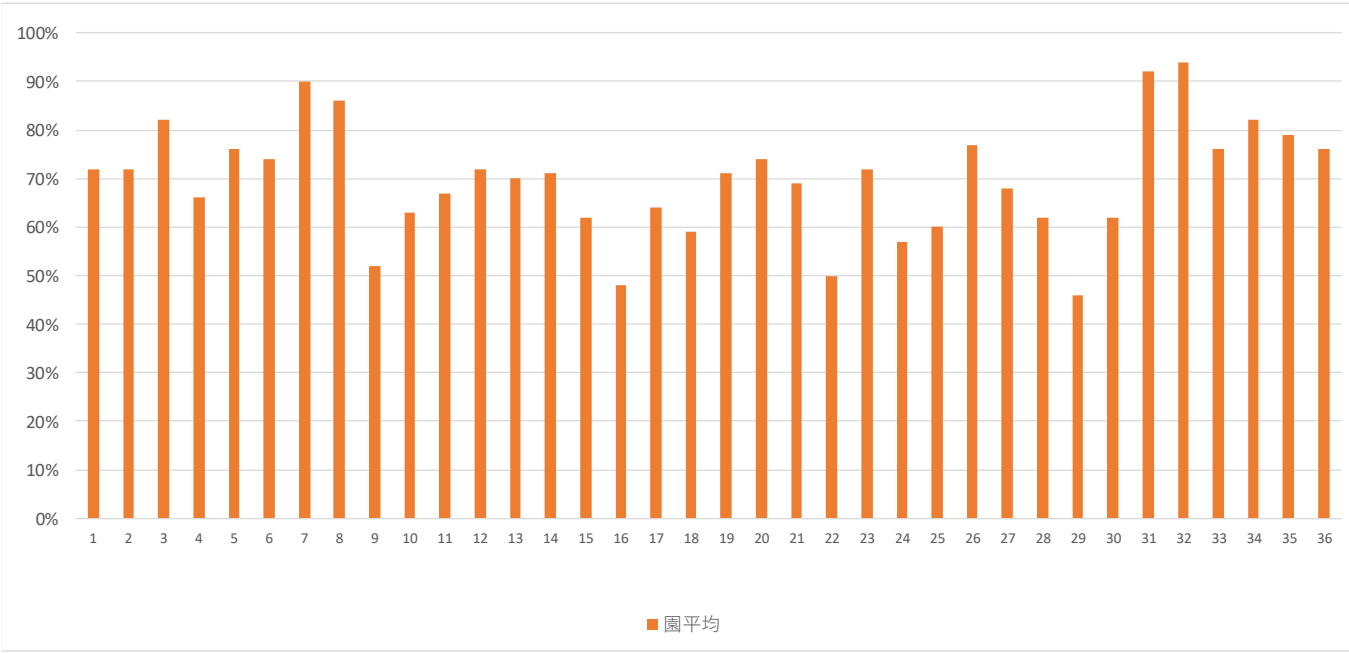
項目	質問	園平均
アレルギー疾患	1 アレルギー疾患のある子どもに対して、アレルギー対応ガイドラインを読んでいますか。	72%
	2 アレルギー疾患のある子どもに対して、アレルギー対応ガイドラインのもとに、子ども状況に応じた適切な対応をしていますか	72%
	3 慢性疾患等のある子どもに対して医師の指示の下、子どもの状況に応じた適切な対応を行っていますか。	82%
	4 保護者との連携を密にして、園での給食を提供していますか。	66%
	5 アレルギー食を作る際、その日の担当決め、打ち合わせを密に行っていますか。	76%
	6 配膳の際、誤食を避けるため、お互いに声をかけあいながら行っていますか。	74%
	7 配膳プレートは、数人で確認し合っていますか。	90%
	8 給食についての話し合いを給食担当者間でよくしていますか。	86%
	9 アレルギー疾患、慢性疾患等についての研修会には進んで参加していますか。	52%
	10 それぞれの役割を把握し、適切な動きができていますか。	63%
食育	11 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫していますか。	67%
	12 食器の材質や食材の形などに配慮していますか。	72%
	13 個人差や食欲に応じて量を加減していますか。量を加減できるように工夫していますか。	70%
	14 旬の物や季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしていますか。	71%
	15 子どもが食について関心を深めるための取り組みを行っていますか	62%
	16 家庭を巻き込んだ上で、マナーが楽しく身に付くような工夫をしていますか。	48%
	17 一人ひとりの子どもの発育状況や体調等を考慮した献立・調理の工夫をしていますか。	64%
	18 子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握していますか。	59%
	19 残食の調査を記録や検食簿にまとめ、献立・調理の工夫に反映していますか。	71%
	20 季節感のある献立となるよう配慮していますか。	74%
	21 地域の食文化や行事食などを取り入れていますか。	69%
	22 調理員・栄養士等が給食の様子を見たり、子どもの話を聞いたりする機会を設けていますか。	50%
	23 衛生管理の体制を確立し、マニュアルに基づき衛生管理が適切に行われていますか。	72%
	24 給食がより良くなるために、積極的に保育教諭と連携を図っていますか。	57%
研修	25 実践研究に取り組み、日常の給食業務に活かし、子どもの育ちに反映させていますか。	60%
	26 研修報告は必要に応じて職員間で共有・報告をしていますか。	77%
	27 研修会に出席し、感じたこと、良いことは給食業務の中に取り入れていますか。	68%
保護者支援 地域支援	28 給食職員で、保護者支援ができるアイデア(取り組み)を考えていますか。	62%
	29 給食職員で、地域支援ができるアイデア(取り組み)を考えていますか。	46%
	30 園内で行っている「地域支援」「子育て支援」の内容を理解していますか。(給食関係 以外で)	62%
働き方改革	31 「出勤時間=業務開始時間」が守られていますか。	92%
	32 休憩後、速やかに業務に戻っていますか。(時間厳守)	94%
	33 勤務終了時間後、15分以内に退勤していますか。	76%
	34 時間にけじめをつけて仕事をしていますか。	82%
会議	35 議題については事前に自分の考えをまとめた上で会議に参加していますか。	79%
	36 会議の中で自分の意見や考えを述べていますか	76%

0%~20%  
できていない

努力はしているが不十分

50%~70%  
努力をしてできている

70%~100%  
できている



## グラフからみえる課題

- 園児との関わりが少ない。
- 食事の様子を見る機会が少ない。
- 保育室(保育教諭)との連携が不足。



## R4年度の給食目標

- ◆「子どもが喜ぶ給食作りを目指す」
- ◆「子どもと関わる時間を作ろう」

### 【具体的な取り組み】

給食が楽しみ  
となるような  
献立作り

子どもの食事  
の様子を定期的  
にみる習慣

保育室との連  
携と会議の在  
り方を見直す